

製品名: CD105 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80996**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC, ELISA, FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000, ICC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000, FC 1:200-1:400
分子量	71kDa

抗原情報

遺伝子名	CD105
別名	ENG; END; ORW; HHT1; ORW1; CD105; FLJ41744
遺伝子 ID	2022.0
SwissProt ID	P17813
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD105 の精製された組み換え断片。

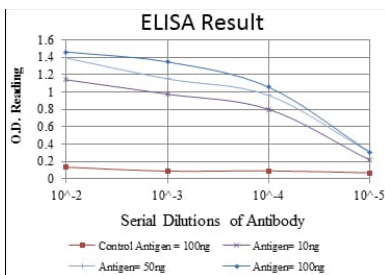
背景

この遺伝子は、血管内皮細胞の主要な糖タンパク質であるホモ二量体膜貫通タンパク質をコードしています。このタンパク質は、トランスフォーミング成長因子β受容体複合体の構成要素であり、TGFβ1 および TGFβ3 に高い親和性で結合します。この遺伝子の変異

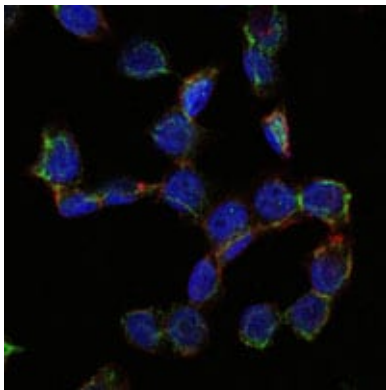
は、オスラー・レンデュ・ウェーバー症候群 1 としても知られる、常染色体優性遺伝性の多臓器性血管異形成症である遺伝性出血性毛細血管拡張症を引き起こします。

研究分野

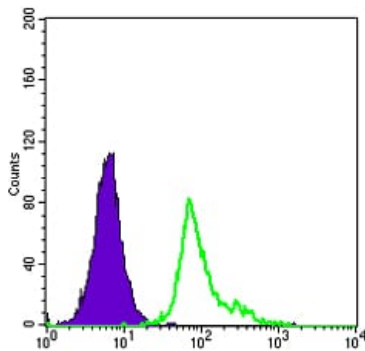
画像データ



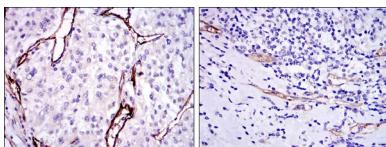
赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



CD105 マウス mAb (緑) を用いた HepG2 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



CD105 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (紫) を使用した HepG2 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD105 マウス mAb を使用した、パラフィン包埋ヒト腎臓癌組織 (左) と胃癌組織 (右) の免疫組織化学分析。